



学校だより

令和3年4月30日

No.2 5月号

横浜市立篠原西小学校

ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinoharanishi/>



ワクワク感を大切に

校長 荒井 健

新年度がスタートして一か月がたちました。

昨年度は、4月6日に入学式、4月7日に始業式を行った後、6月1日の学校再開まで、一斉休校期間が続きました。ご家庭にとっては、とても大変な期間だったことと存じます。学校にとっても、とても重く、苦しい期間でしたが、ご家庭、地域の皆様のご理解ご協力のおかげで、切り抜けてきた2か月間でした。



今年度は、4月7日の始業式、入学式の翌日から、新年度の新鮮でワクワクした気持ちをもって学校生活がスタートできたこと、とてもありがたかったです。昨年度は7月スタートだった給食も、4月12日から開始できました。子どもたちも教職員も、このスタートのワクワク感を忘れずに、前へ進んでいきたいと思えます。

一方で、感染症への警戒は依然続いています。学校では、感染予防対策を続けるとともに、この状況下でいかに有意義な活動を継続していくか、日々工夫に努めています。

全校で集まりたくてもリスクを考え集まりづらい現状もあります。そのため、全校が関わる活動については、テレビ放送を中心に、工夫して実施しています。



以前には、全校児童が体育館に一堂に会して行われていた「1年生を迎える会」も放送室からのテレビ放送で行いました。テレビ放送という制約の中での実施でしたが、そのような状況だからこそ、教職員も子どもたちも知恵を出し合い、そして何よりも、心を込めて、1年生を迎えようと努めました。1年生にもその思いが伝わったようで、教室でテレビ画面に見入っている様子が見られました。

H31年度「1年生を迎える会」



【体育館に一堂に会して】

R3年度「1年生を迎える会」



【教室でTVに見入る1年生】



【朝顔の種贈呈】



4月からスタートできた今年度、1年を通して、スタート時に感じた新鮮な気持ちを忘れず、「ワクワク感あふれる学習」、「ワクワク感あふれる活動」を創り上げていきたいと思っています。

これからも、本校教育活動へのご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。